

指 導 体 制

基本体制

- ①学年別、能力別を併用してチーム編成。該当学年だけではなく、他の学年でも活躍をお願いする場合があります。
 ②トレーニングを担当するスタッフ、試合に帯同するスタッフを固定しない。

学年	平日トレーニング	休日(試合、トレーニング)	
		主担当	アシスタント
U-12(6年生)	藤本、八重樫	藤本	八重樫、藤原、吉田、山根、石平
U-11(5年生)		藤本	八重樫、藤原、吉田、山根、石平
U-10(4年生)		八重樫	藤本、藤原、吉田、山根、石平
U-9(3年生)		藤本、八重樫、藤原、吉田、山根、石平	
U-8(2年生)		藤本、八重樫、藤原、吉田、山根、石平	
U-7(1年生)		藤本、八重樫、藤原、吉田、山根、石平	
U-6(幼稚園)		藤本、八重樫、藤原、吉田、山根、石平	

○上記割り当てによるメリット

- ・各選手に対する見方が偏ることがない。
- ・飛び級の人選がスムーズに行うことができる。

○上記割り当てによるデメリット

- ・指導者によって言われることが違い、選手が混乱する ⇒ 指導者間での選手状況の報告、連絡を徹底する